

シリーズ “草津の頑張る企業！”

『第五回 ～経営環境分析により販路開拓を目指す～』

ダーツ&カフェ eight 8

(草津市野路1丁目8-22 プリシード南草津2F TEL:077-562-2030)



代表 位田 直也 氏



▲こだわり焙煎コーヒーはこの焙煎機から作られる。小型ながら機能は本格的。“あとは私の腕次第”とコーヒー豆の味と薫りを最大限に引き出す煎り方を日々、研究されています。

にも手軽に本格的なコーヒーが飲める場所があれば」という一言。分析の結果、JR南草津駅周辺はビジネスマンや学生、主婦層を中心に昼間の人口が多く、常連さんの意見を鑑みるとこだわりコーヒーに対する手堅い需要が見込める。また、近隣にはコーヒーを提供する店舗は複数あるものの、自家焙煎までしているこだわりの専門店は無。これらをビジネスチャンスと捉え、自家焙煎コーヒー専門店の昼間営業の新規事業とすることを決意されました。

その後は、当所主催の事業計画書セミナーや個別相談会を活用し、新規事業の計画策定に着手。作成した事業計画書をもって小規模事業者持続化補助金に応募されたところ、見事に採択を受けられました。

「自家焙煎コーヒー専門店を始めたことで、新たなお客様の開拓につながりました。また、販路開拓に取り組むにあたり、経営環境の分析や事業計画書作成に取り組んだことで、創業から今日までの事業の見直しや、今後の方向性について整理することが出来ました。」と成果を語る位田代表。

今後もお客様に高品質な商品とサービスを提供するべく、日々の営業に取り組んでおられます。

今回紹介する「ダーツ&カフェeight8（エイト）」さんは創業3年、JR南草津駅東口に程近いビルの2階にあります。

大きな窓に囲まれたカフェ調の店内は、開放的でとても居心地が良く、女性のお客様でも入りやすい雰囲気。また、ダーツマシンが3台設置してあり、若者を中心としたカップル、グループで賑わっています。

「お客様からは立地・雰囲気が良く、遅くまで営業しているの時間を気にせず気軽に立ち寄れる所が良いと評価をいただいています。」と位田代表。

開業当初から夜間の営業のみであったeight8さんでしたが、更なる販路開拓のために昼間の営業を行いたいと考え、自店を取り巻く環境分析に取り組まれました。ヒントとなったのは、常連のお客様からの“昼間



▲明るく開放的な店内。居心地が良く、時間を忘れてついつい長居してしまいそう。

POINT

事業計画書を策定しませんか。事業計画書を策定することで、収益やコスト構造などが分かり、投資したい事業の優先順位や新たに取組みたいことなど、今後につながる“気づき”が得られます。日ごろから事業計画書を策定しておくことで、補助金申請や融資申込に役立ちます。